



おしじょう
忍城

ミュージアム通信

しんしゅんごう
新春号

No.60

ぎょう だ し
行田市

の

はく がく れん けい てん し
博学連携展示

うつりかわい

2月5日(土)~4月3日(日)



あか じるし
赤い〇印がむかしの
市役所だよ!



しょうわ げんだい
昭和のなかばから現代まで
ととの どうろ てつどう
整えられていく道路や鉄道、
か
変わるまちなみなど
ぎょうだ し
うつりゆく行田市のようすを
み
見てみましょう。

しょうがっこう ねんせいしゃかい か
小学校3年生社会科
し
「市のうつりかわり」
ちゅうがくせい み ち ち ち
中学生「身近な地域の学習」など
きょうどがくしゅう
郷土学習の手がかりになる
てん し
展示です。

しょうわ ねん ねんまえ ぎょうだ し ちゅうしんぶ
昭和33年(64年前)の行田市中心部。

みんなうれしそう!



しょうわ ねん ねんまえ ぎょうだ えき じょう
昭和41年(56年前)の高崎線「行田駅」たん生。

いろいろな
くらしの道具も
みてみよう。



かい かん じ かん
開館時間 午前9時~午後4時30分
にゅうかん こと じ
入館は午後4時まで

きゅう かん び
休館日 1月17・24・28・31日
2月7・14・21・24・25・28日
3月7・14・22・25・28日
4月4・11・18・22・25日

にゅう かん りょう
入館料 大人200円 小・中学生50円
と あ
お問い合わせ Tel 048-554-5911

れい わ ねん がつ か はつ ごう
令和4年1月14日発行
へんしゅう はつごう ぎょうだ し ぎょうど はくぶつ かん
編集・発行 行田市郷土博物館
ぎょうだ し ほんまる
〒361-0052 行田市本丸17-23

ぎょうだきょうどはくぶつかん

検索

★キッズ・ミュージアム★

2月19日(土)

貝合わせをつくろう!

はまぐりの内側に好きな絵をかいて、おひめさまたちのあそび道具、「貝合わせ」をつくってみよう!
展示室の「貝合わせ」も見てみてね。



「貝おけ」→

貝合わせとは?

360個のハマグリの貝がらを使う平安時代ごろから続く遊びです。ハマグリの内側に金ばくなどを使ったきれいな絵をかき、ふせて置いて、ペアになる貝を探します。

「貝合わせ」は、およめいり道具の中にも入れられたの。おひなさまのお道具に貝をしまった「貝おけ」が入っていることがあるわ。

- 【時間】 集合 午後1時30分 終了 午後3時30分予定 (完成した人から解散)
- 【定員】 5組 (1組3名まで) 15名まで
- 【申込み】 予約先着制 電話 048-554-5911 / または来館して受付にて
- 【場所】 郷土博物館 会議室
- 【費用】 無料
- 【その他】
 - ※ よごれてもかまわない服そで参加してください。
 - ※ 小学生以下のお子様には大人の方が付き添ってご参加ください。
 - ※ 大人の方も参加できます。
 - ※ 当日つくるのは貝1対 (雄貝と雌貝) です。
 - ※ あそび体験は実施しません。
 - ※ 感せん状況によっては中止となる場合もあります。

ウィルス感せん対さくのため、

- ・マスク・手指の消どくをしましょう。
- ・他のクルーズとの道具の貸し借りやおしゃべりはひかえてください。



まめちしき

浜栗蛤



- ★ 縄文時代から食べられていた貝です。
- ★ 貝がらは「貝合わせ」のほか、薬の入れ物などにも使われました。
- ★ 「二まい貝」なので、ペアになる貝がら同士でないとぴたりと合いません。だから、結婚のおまもりになりました。

